



2022年5月12日

各位

東京都中野区本町一丁目32番2号
 会社名 アクセルマーク株式会社
 代表者名 代表取締役社長 松川 裕史
 (コード番号: 3624 東証グロース)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2021年11月11日に発表した2022年9月期通期の業績予想を下記の通り修正致しましたのでお知らせ致します。

記

1. 業績予想の修正について

2022年9月期通期の個別業績予想の修正(2021年10月1日~2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,000~3,400	百万円 △50~50	百万円 △49~51	百万円 △51~42
今回修正予想 (B)	2,584~3,034	△80~10	△74~16	△75~13
増減額 (B-A)	△416~△366	△30~△40	△25~△35	△24~△29
増減率 (%)	△13.9~△10.8	-	-	-
(参考) 前年実績 (2021年9月期)	2,655	2	41	74

2. 修正の理由

広告事業のアドネットワーク「ADroute」及び運用代行サービス「トレーディングデスク」は、社会におけるデジタルトランスフォーメーション(DX)の進展を背景に、インターネット利用時間の増加に伴うデジタルコンテンツの消費拡大やEC関連サービスの利用拡大に伴う広告需要は旺盛なものの、昨今の経済情勢などの影響によりグローバル企業(広告主)による広告出稿が抑制される見通しであることや、債権管理の健全化を図るため既存取引先の構成比率の見直しの影響により広告事業の売上高が当初の計画を下回る見込みです。

また、ブロックチェーン関連事業において、昨今の NFT 市場の急拡大とともに、求められるサービスの形も目まぐるしく変化を続けております。今春のサービス開始を予定していた「動画 NFT トレーディングカード」は、現在、市場動向に合わせて、より魅力的なサービスとなるよう、IPホルダー各社と協議を進めておりますが、これらを踏まえサービス開始時期を変更いたします。サービス開始時期に関しては、NFT市場動向を見極め、改めて設定させていただきます。

以上により、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益につきまして、予想を下回る見込みとなりました。

なお、株式会社オルトプラスの子会社である株式会社 OneSports と企画開発している国内初 NFT を活用した J リーグオフィシャルライセンスゲーム「Jリーグ トレーディングサッカー(略称:トレスカ Jリーグ)」ですが、Free to Play and Earn のブロックチェーンゲームとして、今夏のリリースに向けて企画開発を進めております。本ゲームは株式会社 OneSports が公益社団法人日本プロサッカーリーグより商品化ライセンス許諾を受け商品企画しております。

上記サービス開始時期が確定していないため保守的に算出し、引き続きレンジ形式による業績予想開示を行っております。サービス開始時点において業績の詳しい見通しが出た場合には開示をさせていただきます。

※上記業績予想は、現時点において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上